

# 西大和つうしん

2021年7・8月号

No.462



国見岳の尾根道より、大黒岩とクライミング中のパーティを眺める《2021.6.20》

奈良県勤労者山岳連盟

## 西大和山の会

# 西大和つうしん

第462号（2021年7・8月号）

## 【目次】

7・8月度山行計画.....	2
7・8月度カレンダー.....	3
山行・行事等参加メモ.....	4
山行報告	
・自主山行 《6/8-11》 奥秩父の山 金峰山・瑞牆山・茅ヶ岳（野路・永井・岩田） ..	5
・例会山行 《6/20》 鈴鹿山地 国見岳（亀高） ..	7
西大和山の会 第40回定期総会だより.....	9
第1回特別基金検討委員会議事録.....	10

## 7 月 度 山 行 計 画

～初夏の丘陵をのんびり歩きましょう！～  
体験山行対象

### 例会山行1 矢田丘陵 《松尾山～矢田山》

【日 程】7月4日(日) (L勝尾)

※ 参加者はリーダーまで申込み(6月20日締切り)

【集 合】JR 法隆寺駅 8:30

【コース】JR 法隆寺駅～(30)～法隆寺南大門～(50)～松尾寺～(20)～松尾山～(10)～  
国見台～(30)～矢田峠～(10)～頂上展望台～(20)～小笹の辻～(20)～  
榎ノ木峠～(40)～近鉄南生駒駅

※ 歩行時間：約4時間(休憩含まず) ※ 歩行距離：約10.5km

※ 本山行は、体験山行の対象です。お知り合いや友人で山行に興味をお持ちの方がいらっしゃいましたら、積極的に誘ってください。

～大峰の秀峰・釈迦ヶ岳に登り、大日岳の岩峰にチャレンジしよう！！～

### 例会山行2 大峰山脈 《釈迦ヶ岳 1,800m》

【日 程】7月18日(日) (L藤井)

※ 参加者はリーダーまで申込み(7月4日締切り)

【集 合】上牧町役場前駐車場 6:00

【コース】太尾登山口～(1h10)～古田の森～(50)～釈迦ヶ岳～(35)～深仙の宿～(20)～  
大日岳～(20)～深仙の宿～(30)～千丈平～(60)～太尾登山口

※ 歩行時間：約5時間(休憩含まず) ※ 歩行距離：約12km

## 8 月 度 山 行 計 画

～柱状節理の奇峰絶壁を登ろう！～  
体験山行対象

### 例会山行1 室生山地 《兜岳 920m～鎧岳 894m》

【日 程】8月29日(日) (L藤井)

※ 参加者はリーダーまで申込み(8月15日締切り)

【集 合】上牧町役場前駐車場 7:30

【コース】目無地藏～(45)～兜岳～(30)～峰坂峠～(45)～鎧岳～(25)～清水山鞍部  
～(30)～林道終点

※ 歩行時間：約3時間(休憩含まず)

※ 本山行は、体験山行の対象です。お知り合いや友人で山行に興味をお持ちの方がいらっしゃいましたら、積極的に誘ってください。

# 西大和山の会 カレンダー

7 月		8 月	
1	木	1	日
2	金	2	月
3	土	3	火
4	日	4	水
5	月	5	木
6	火	6	金
7	水	7	土
8	木	8	日
9	金	9	月
10	土	10	火
11	日	11	水
12	月	12	木
13	火	13	金
14	水	14	土
15	木	15	日
16	金	16	月
17	土	17	火
18	日	18	水
19	月	19	木
20	火	20	金
21	水	21	土
22	木	22	日
23	金	23	月
24	土	24	火
25	日	25	水
26	月	26	木
27	火	27	金
28	水	28	土
29	木	29	日
30	金	30	月
31	土	31	火

## 山行・行事等参加メモ

No	氏名 (入会順)		7/4 例会1	7/18 例会2	8/29 例会1				
			松尾山～ 矢田山	釈迦ヶ岳	兜岳～ 鎧岳				
1	(窪田)								
2	都築								
3	藤井			LO	LO				
4	島崎								
5	村田								
6	勝尾		LO						
7	杉村								
8	橋本								
9	亀高								
10	野路								
11	杉森								
12	上田								
13	永井								
14	岩田								
15	佐々木								
16	玉野								
17	中尾								
18	前田								
合 計									
緊急連絡先									
HP 編集者			亀高	永井	橋本				

L:リーダー、○:参加、◎:車

※山行参加の回答は、リーダーに山行2週間前までにお知らせください。

※HPの会員の広場に掲載している「山行リーダーのための例会山行までの流れ」を参照して下さい。

※HP編集者は、HPの会員のページ：年間スケジュールに掲載しております。

# 山行報告

## 自主山行 奥秩父の山 金峰山・瑞牆山・茅ヶ岳 (2,599m) (2,230m) (1,704m)

【日 程】6月8日(火)～6月11日(金)  
【参加者】L野路・橋本・永井・岩田(4名)

### 6月8日(火) 晴れ みずがき自然公園から富士見平小屋へ

【ｺｰｽｲﾄ】佐味田川(5:30)⇒みずがき自然公園(12:25/55)～富士見平小屋(14:40)〔泊〕

佐味田川 5時30分に出発。平日とあって高速道路は空いていたものの、途中2度の事故に遭遇して昼過ぎの到着となった。みずがき自然公園からは、正面にノコギリのようなギザギザした、奇岩が突出している瑞牆山の山容が望めた。

公園から緩やかな自然林の中を進む。途中、赤いクリンソウが一面に群生していて、とても癒される。瑞牆山荘との合流地点から少し急な登りになるが、2時間弱で富士見平小屋に到着。小屋から富士山が見えるとのこと・・・かろうじて薄っすらと見えた。(記：野路政子)



### 6月9日(水) 晴れ 金峰山(ピストン)

【ｺｰｽｲﾄ】富士見平小屋(6:10)～大日小屋(7:17)～砂払ノ頭(9:30/49)～金峰山(10:45/11:45)～金峰山小屋(11:58)～砂払ノ頭(12:42)～大日小屋(14:08)～富士見平小屋(15:13)〔泊〕

今年最初の夏山山行です。お天気に恵まれ快適なスタートでした。アズマシャクナゲの群生が登山道に沿ってあちこちにあり、満開でした。よく観察すると、花を持っていない株があり、来年の準備中なのかも知れません。また、小さな苗木も生えてきており、将来のハイカーを楽しませるためにひっそりと準備を進めています。

頂上に着くと岩場だが広く開けていました。巨石が20mほど積み重なった五丈石があり、ご神体として祀られています。ハヶ岳を背景に記念写真を撮りました。(記：永井章夫)





**6月10日(木) 晴れ 富士見平小屋から瑞牆山を経て能見荘へ**

【コースタイム】 富士見平小屋(6:27)～天鳥川(7:07)～瑞牆山(8:50/10:07)～不動滝(11:29/12:03)～  
林道終点(13:02)～みずがき山自然公園 P(13:48)⇒能見荘〔泊〕

自然公園から見える瑞牆山は、標高が 2,230mとそんなに高くないが、岩また岩で迫力満点。途中にロープや梯子があり、クライマー気分になります。鬼滅の刃に出てくる大きく二つに割れた巨岩があり、悠久の時間の流れと大自然の力に圧倒されます。頂上の大岩から瑞牆山のシンボル、大ヤスリ岩を見下ろせば、壮大な岩々のシンフォニーが聴こえてきました。

(記：永井章夫)



**6月11日(金) 晴れ 茅ヶ岳**

【コースタイム】 深田久弥記念公園(7:05)～終焉の地(9:05)～茅ヶ岳山頂(9:30/10:10)～  
深田久弥記念公園(11:45)

今日も晴れ！気持ちの良い朝、深田久弥氏が亡くなる前日に訪れたという宿を後にして、茅ヶ岳に向かう。記念公園から谷コースを行き、可愛いコアジサイの花々が出迎えてくれた。なだらかな歩きやすい道を行く。2 時間ほど登ると深田氏終焉の地という碑が立っていた。

ここで脳出血の為倒れられたそうだ。BS で日本百名山一筆書きをみていただけに興味深かった。

頂上に到着し振り返ると富士山が雲の上から頭を出していた。この季節頂上ではなかなかお目にかかれなかったので感激した。目の前には南アルプス連峰、鳳凰三山、八ヶ岳、前日に登った金峰山、瑞牆山などが見渡せ 360 度の大パノラマを満喫した。下りは尾根コースを行った。半日で登ることができ人も少なくゆったりとした山行となった。

3 日間晴天に恵まれ、変化のある二つの岩山と溢れんばかりのシャクナゲの花、今日の展望どれも印象深い山行となった。 (記：岩田礼子)



\*\*\*\*\*

## 例会山行 2 鈴鹿山脈 国見岳 1,170m

【日 程】6月20日(日) 晴れ

【参加者】L 島崎・杉村・橋本・亀高・杉森・永井・岩田 (7名)

【コース】一の谷新道登山口(8:00)～中道登山口(8:20)～負ばれ岩(8:55)～富士見岩(10:30)～裏道分岐(10:40)～国見峠(10:56)～昼食(11:05/11:35)～国見岳(11:40)～石門(11:55)～籐内小屋(13:27)～中道分岐 14:20)～中道合流(14:40)～中道登山口(15:05)

緊急事態宣言解除の前日、コロナ禍で休止していた例会山行を 3 ヶ月ぶりに再開した。今年度初の例会山行だ。個人的には、昨年 9 月の骨折前に参加した 8 月の高野山以来、実に 10 ヶ月ぶりの例会山行である。近場での自主山行には数回行ってはいたとはいえ、御在所岳／国見岳への中道コースは、登り始めから急峻で、鈍った身体にはキツイ。時折吹く爽やかな風が心地よい。中道登山道からは、谷を行き来する御在所ロープウェイの赤いゴンドラと白い鉄塔、鎌ヶ岳の雄姿が望め、登りの苦しさを癒してくれる。

負ばれ岩、地藏岩と中道屈指の展望スポットには多くの登山者がおり、密を避けるためにもすぐに通過した。地藏岩は、登りコースから見ると、見上げる角度の所為か、通り過ぎるまでそれとは分からなかった。痩せ尾根のキレットを過ぎ暫くするとロープウェイ客で賑わう御在所岳の山上公園の遊歩道に到着。富士見岩は登山客・ロープウェイ客で溢れていた。我々は早々に遊歩道から裏道へと進み、国見峠へ下った。国見峠から国見岳へは再び登り道、

途中の展望の良い岩場で早めの昼食とした。ここからは、伊勢湾が望め、四日市コンビナートが見晴らせた。

昼食後、5分ほど歩くと国見岳に到着。山頂には、山の方向と名前を表示したプレートが設置されていたが、残念ながら薄い雲と木々が生い茂り、遠くの山は展望できなかった。写真撮影後、定番スポットの石門へ。いつものように石門の上に登る。ここからは御在所岳山頂へと広がる樹海が良く見える。下山は石門付近から分岐する天狗岩を通過するルートで、藤内小屋までの下山道は木の根が張り廻った急坂で、道のりは意外に遠く、1時間半を要した。藤内小屋では、自宅で取れたというビワの実を戴き、美味しく賞味した。いつもならここから裏道ルートで湯の山温泉に下山するだけだが、ここからまた試練が待っていた。

下山は石門付近から分岐する天狗岩を通過するルートで、藤内小屋までの下山道は木の根が張り廻った急坂で、道のりは意外に遠く、1時間半を要した。藤内小屋では、自宅で取れたというビワの実を戴き、美味しく賞味した。いつもならここから裏道ルートで湯の山温泉に下山するだけだが、ここからまた試練が待っていた。

駐車した中道登山口に下山するため、裏道から中道への連絡道に入ったが、下山モードに入っていた身体には登り返しが思いの外、厳しかった。とは言え、予定通りに中道登山口に下山でき、久々の例会山行としては上々であった。

(記：亀高茂)



## 西大和山の会 第40回定期総会議事録

【日 時】2021年3月28日(日) 13:00~15:00 王寺町文化福祉センター会議室 B

【出席者】島崎、杉森、亀高、野路、杉村、永井、村田、勝尾、上田、岩田、中尾  
都築(記録)

1. 開会 島崎
2. 議長選出 議長 永井
3. 資格審査 登録会員 16名中 12名出席(委任状 4名)で総会成立
4. 議案1
  - 第39期活動報告〈全般〉について
  - 第39期「自然保護部」活動報告について
  - 第39期「会報部」活動報告について
  - 第39期「教育部」活動報告について
  - 第39期「女性部」活動報告について
  - 活動報告については、すべて挙手をもって承認される。
5. 議案2
  - 第39期会計決算報告・第39期会計監査報告
  - 第39期決算報告及び第39期会計監査報告については、挙手をもって承認される。
6. 議案3
  - 西大和山の会会則・山行規定及び細則(改定案)
  - 会則の主な改定点は休会規定の新設と、室内例会の頻度減少に伴い会費納付を振込み主体とすることと、振込みは年2回の一括前払いとすることなど。特別基金運用規定については、運用実態と齟齬がある附則第4条の積立停止に関する規定を削除するが、来年度、特別基金のあり方そのものについて抜本的に見直すことにする。
  - 会則・山行規定及び細則(改正案)については、すべて挙手をもって承認される。
7. 議案4
  - 第40期活動方針〈全般〉(案)について
  - 第40期「会報部」活動方針(案)について
  - 会報の発行を毎月から隔月とすることを含め、活動方針(案)については、すべて挙手をもって承認される。
  - なお、「自然保護部」、「教育部」、「女性部」については、第40期以降廃止。
8. 議題5
  - 第40期会計予算(案)について
  - 予算(案)については、挙手をもって承認される。
9. 役員選出
  - (会長)永井章夫、(副会長)杉森英二、(会報部長)亀高茂、(会計)野路政子、(山行管理者)岩田礼子、(事務局長)都築周作、(会計監査)杉村好子
  - 今期は、会長と山行管理者が交代し、任期を3年から2年に変更する。
10. 永井新会長挨拶
11. 閉会

(その他)

- 5期15年に渡って会長を務められました島崎さんが退かれ、今回、永井新会長に交代となります。
- 永井新会長より「2年間、精一杯させていただきましたが、男女共同参画の観点から、今後、女性の会長を検討していただきたい」と挨拶。
- 特別基金会計(西大和基金)については、今後、基金の取り扱いについて、検討委員会(《議長》島崎、藤井+新運営委員)において検討する。
- 村田さんと島崎さんが、労山から「荣誉功労章」を受けられました。

\*\*\*\*\*

## 第1回特別基金検討委員会議事録

【日時】2021年5月29日(土) 10:00~11:30 事務所(窪田宅)

【出席者】島崎(議長)・永井・杉森・亀高・野路・岩田・都築(記録)

【事情により欠席】藤井

### 検討委員会検討事項

当会では、「細則4 西大和山の会 特別基金運用規定」に基づき、特別基金会計(西大和基金)として、掛け金(月額100円)を積み立ててまいりましたが、過去に一度も事故防止、遭難対策に使われなかったことから、今回、以下のとおり検討委員より意見がありました。今後、総会に諮ったうえで、改正をすることになりました。

1. 特別基金会計(西大和基金)は廃止し、次期(40期)への繰越額(993,941円)は、全額を一般会計に繰り入れる。
2. 現在、在籍している会員については、入会月から2020年3月までの「西大和山の会 特別基金」の掛け金(月額100円)を返金する。  
また、2年以上在籍した退会者について、退会后3年または5年以内のいずれかの者に返金することを前提として返金額を算出する。算出結果をもとに、次回の委員会で返金の範囲を検討する。
3. 年会費(7,200円)を4,000円に減額し、一括年払いとする。
4. 会則等について特別基金会計の廃止に伴う改正を行う。  
(次回までに各自改正点をチェックする。)
5. 特別基金会計の廃止に伴い、一般会計に繰り入れた予算の有効活用を今後検討する。
6. その他
  - 例会山行は5月末まで中止にしていたが、緊急事態宣言解除の見通しにより、6月20日(日)より開始する。
  - 前田昌信さんにつきましては、6月より入会されます。
  - 2021年9月19日(日)の暑気払いは中止。
  - 次回検討委員会は、2021年11月6日(土)事務所(窪田宅)13:00~
  - 検討委員会後、事務所内の書類や装備等の整理・処分を行う

以上

# 西大和つうしん

第 462 号 (2021 年 7・8 月号)

2021 年 6 月 30 日発行

発行責任者 島崎 隆  
編集責任者 杉森英二

奈良県勤労者山岳連盟 西大和山の会  
〒636-0003 奈良県北葛城郡王寺町久度 1-9-32  
窪田友男方

TEL・FAX 0745-72-2876

<https://nishiyamatoyama.sakura.ne.jp>